

あわら市改造計画 その2。

次期（平成31年）あわら市長選に立候補します。

平成29年3月1日（水）

加納病院

院長

中川 智和

今年初めに、皆さんへのメッセージとして「あわら市改造計画」を配らせて頂きました。とにかく人口を増やし、活気のある市にしたいという事で、大雑把にまとめますと、下記の要旨でした。

① 坂井市との合併

下記の様な事を行うために坂井市との合併により財政規模を拡大安定化させる。

② 開発事業

JR芦原温泉駅にレストラン、ショッピング、映画館を併設し雇用と観光を増やす。

JRあわら温泉駅とえちぜん鉄道番田駅を繋ぎ、市民・観光客の移動を便利にし、人口と観光を増やす。

北潟に福井大学等を誘致し、人口を増やす。

③ 子育て環境の改善

4歳以下も含めた全ての教育費の無料化により子育ての経済的負担を減らす。

中学生までを朝8時から夜7時まで市等で預かり、スクールバスを100%利用できるようにし、父母ともに十分に働きやすい環境を作る。これにより、若い世代にあわら市を選んでもらい、人口を増やす。

④ 農業の発展

農業運営体を会社化する事により、雇用を増やし、競争力のある大規模・効率的な農業を目指す。

⑤ 竹田川を利用した観光開発

屋形船、屋台祭り等により観光客を増やす。

といったものでした。

さて、上記の②の開発事業以外は、工夫次第で対応が可能かもしれませんが、でも、新幹線の開業が迫っているこの時期、一番、あわら市にとって必要なものは、②の開発事業だと思います。実行するためには、お金が必要です。厳密な試算は難しいですが、上記②の開発を行うためには、数十億～数百億円の前算が必要でしょう。しかも、時期が迫っているため、一

刻も早く実現を目指さなくてはなりません。だからこそ、ここ数年があわら市にとって、一番大事な時なのです。私が、次（平成31年）の市長選に立候補するのも、それが理由です。実現する事は容易ではないと思いますが、まず必要なことは、坂井市等との合併、JR、えちぜん鉄道、福井大学、国等との強力な協力だと思います。県のみならず、国を巻き込まなければ、出来ないことだと思います。そのためには、既存の権益にとらわれない公平で強力なリーダーシップが必要だと思います。

次に、今まで述べたことを行うには、予算の支出を抑える事も考えなくてはなりません。つまり、何かを得るためには、我慢することも必要になってきます。例えば、下水道事業等の大幅な赤字の解消等が必要となります。現在、あわら市の下水道の普及率は、面積では71%、人口では84%の様です。これを100%にし、効率的な利用を図り、収益を安定させる事、場合によっては、上下水道等の現業部門は市営ではなく、民営化する事も必要なのかもしれません。また、これは反対が多いかもしれませんが、小学校は、現在の金津、細呂木、伊井、金津東、芦原、北潟、本庄、新郷の8つの小学校がありますが、児童数が1~6年生でトータル40人弱の小学校もあり、教育上、財政上もう少し統合した方がいいのかもしれない（これを言うと落選するという噂ですが、、、）。若干小学校が遠くなる地域も出てくるかもしれませんが、スクールバスは100%運営とし、その心配を解消したいと思います。また、いろんな先生、友達と接触する環境が増え、協調性の向上、切磋琢磨の機会が増える等のメリットもあると思います。また、夜7時まで生徒さんを預かるという事業のためにも、規模の統合を行った方が実現しやすくなると思います。小学校の統合は、デメリットよりも、メリットの方が多いとも思います。

とにかく、財源は限られていますので、実現すべき事項の優先順位をつけて、市民全体がある程度納得する選択をしていくべきだと思います。

このままのあわら市では活気と人口が足りません。今まで、市の運営に携わってきた方たちは、もちろん、懸命に市のために働いてこられたと思います。ただ、これからの数年は、新幹線開業、人口減少をストップさせる施策を行うラストチャンスの時期だと思います。みなさん、諦めないで、あわら市全体をアゲアゲに持っていきましょう。皆さん一緒に頑張りましょう。まずは、今年があわら市議選があります。若い人、女性、等、現在の議員さんとして少ないカテゴリーの方達も、積極的に立候補してあわら市を元気な方向にもっていきましょう。上記趣旨に賛同していただける方は、いくらでも支援します。私中川に言って下さい。将来的には、何とか働いている現役世代の人たちも議員さんになれるように、夕方からや日祭りの議会開催も実現できればと思っています。

あわら市は、坂井市に続く平野があり、山、海、湖、温泉等の美しい環境があり、京都、金沢、大阪、等の都会からもそんなに離れていなく、もっともっと本来は飛躍できる環境にあると思います。あわら市は、少なくとも福井県一番の市になる事ができるはずです。皆さんさえ、諦めなければ。